

『～手と手が紡ぐお話し～実践教室』

【パームリーディングとは？】

「手に刻まれた線は、生命力の長さや健康を示している。手の線は、個性によってはぐまれたものであり、意味がある」

そう語ったのは古代ギリシアの哲学者であり『万学の祖』とも言われるアリストテレス（紀元前 384 年～前 322 年）です。

パームリーディング（手相鑑定）は、アリストテレスが生まれるよりはるか前、約 4000 年以上も前のインド北部地方で誕生した『ハストリカ』という学問が、その起源とされています。

これより 4000 年以上もの間、手相のデータは蓄積・分類・分析・検証されてきたもので、『占い』と呼ぶよりも、統計学に基づいた『鑑定』と呼ぶにふさわしい技法です。



では、このパームリーディングではどのようなことがわかるのでしょうか？
現在、多種多様の流派がありますが、共通して手の持ち主本人の次のようなことがわかります。

- ①現在の状況（体力や体調、キーマンとの出会い、社会における状態、金銭の状態）など
- ②才能、適正など
- ③自己表現や愛情表現の仕方
- ④未来の転機やその状況など
- ⑤過去の印象的な出来事や時期など

この教室では、主に『②才能、適正など』の読み方の基本を学び、実際のお子様の手をリーディングし、お子様との会話に役立ててもらおうというものです。

また、すぐにチェックできる『①現在の状況・体力や体調』についてもその簡単な鑑定方法を知り、普段の健康チェックにも役立ててもらえたらと思います。

世界でたった一つしかないあなたの手には様々な宝物が隠されています。
最後に幸せのマーク探しの地図もお渡しします。ぜひ、お子様と一緒に宝探しに出かけてください。

1. パームリーディングの基礎

(1) 右手と左手、それぞれの手相は何を表しているの？



その昔哲学者のカントが『人の手は外部に出た脳髄である』と言ったとありますが、近年の研究によるとその大脳皮質における運動領域をつかさどる部分のうち、その3分の1も部分を手と指の領域として占めていたとのこと。

また、左脳部分は右手を右脳部分は左手をコントロールしていた、ということもわかりました。

①右手を支配する左脳の働き

左脳は思考や論理を司る人間的な脳と言われます。文字や言葉などを認識し、『読む、書く、話す、計算する、分析する、集中する、順序だてる』といったことを行います。

社会的な面での活動がメインになることがやはり右手にもそれは影響しており、**右手に現れるのは社会的な活動、現実的な生活、環境を表している傾向**にあると思います。

また、社会活動という面から考えて、こちらは自らの意志で創り上げてきた自己というものを強く表す傾向にあると考えています。

自身を発現していくということからも、**右手は能動的な運命・物質的發展を示す傾向**を持つともいえます。

②左手を支配する右脳の働き

右脳は、五感を司る動物的な脳と言われます。知覚や感性をつかさどり、『本能的な活動、感じる、想像する、反応する、夢想する、知覚する』といったことを行います。

精神的な面での活動がメインになることがやはり左手にもそれは影響しており、**左手に現れるのは精神的な活動、自分本来の素の部分が出る傾向**があり、その人の内在するものを示すようです。

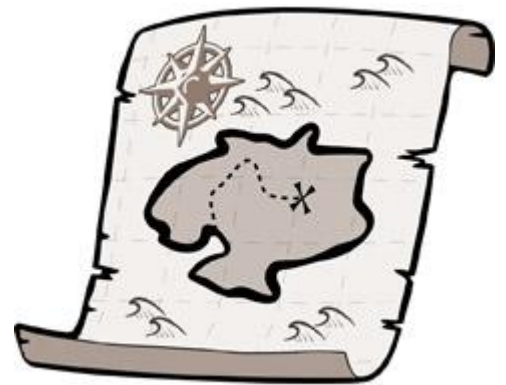
また、動物的・本能的という面から考えて、こちらは持って生まれた自己、潜在的な能力というものを強く表す傾向にあると考えています。

自身が授かったものということからも、**左手は受動的な運命・精神的發展を示す傾向**を持つといえます。

(2) 手のひらの地図 (9つの丘、1つの平原、4大基本線)

パームリーディングでは現在、大きく西洋鑑定術と東洋鑑定術の2つに分かれます。いずれもさらに細かく流派がわかれ、その線種や紋にいたっては約600種類もあるといわれています。初心者がそれだけの線種を見分けるのは至難の技で現実的ではありませんね。

そこで、今回は日本で主流である西洋鑑定術をメインに、当教室の目的である『現在の体力や体調・自己表現や愛情表現の仕方・才能、適正など』の見方に絞って学んでいきましょう。



西洋鑑定術では手のひらにホロスコープを描き、それぞれの**9つの丘と1つの平原**として名づけられています。西洋占星術における惑星のパワーや特徴を、その場所に見出します。

では、それぞれの場所の位置と意味することを学びましょう。**丘はその場所がふっくらと発達していることで、その丘の意味するパワーを持つ**といわれています。(もっと深くリーディングする際にも、その場所に現れる線や紋様の意味合いを見当つけることができます。)

そして、ほとんどの人に共通してある**4大基本線の基本位置と意味するところ**を学びましょう。(※運命線は12歳前後ぐらいから出る人がほとんどで、稀に無い人もいます。)

■ 9つの丘と1つの平原



①木星丘 (ゼウス)

リーダーシップ・向上心・権力・支配・地位・名誉・希望・聡明

②土星丘 (サターン)

勤勉・忍耐・研究・思慮深さ・努力

③太陽丘 (アポロン)

人気・成功・名声・芸術性・表現力・幸運・金運

④水星丘 (マーキュリー)

秀才・財運・伝達能力・言語力・社交性・子孫

⑤金星丘 (ヴィーナス)

愛情・健康・生命力・体力・身内 (家族・親戚等)

⑥月丘 (ダイアナ) …理想・神秘・想像力・空想力・ロマン・旅・芸術・他人

⑦第1火星丘 (マルス) …闘争・勇気・積極・行動力・意思

⑧第2火星丘 (マルス) …正義感・忍耐・自制・冷静

⑨地丘 (ガイア) …死と再生・ご先祖様からのパワー、人智を超えるパワー

⑩火星平原=火星四角形+火星三角形…生活力・自我の強弱・中年期のパワー

■ 4大基本線



①生命線

金星丘を囲むように手首に向かって伸びる線。健康状態、生命力、病気や事故、開運の時期などを知ることができます。

②知能線

生命線上、またはその上下から出発して、手のひらを横切る線。
性格、個性、才能、適職・適正などを知ることができます。

③感情線

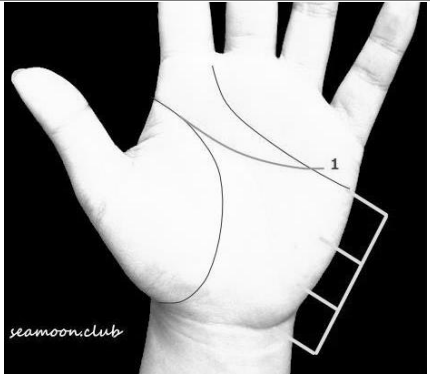
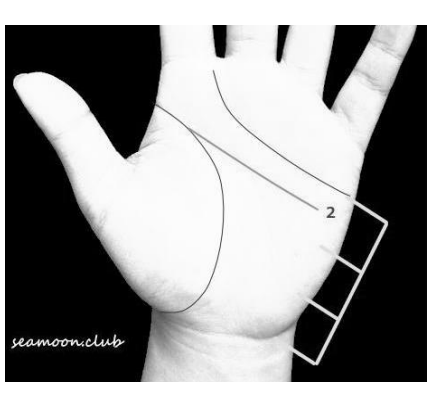
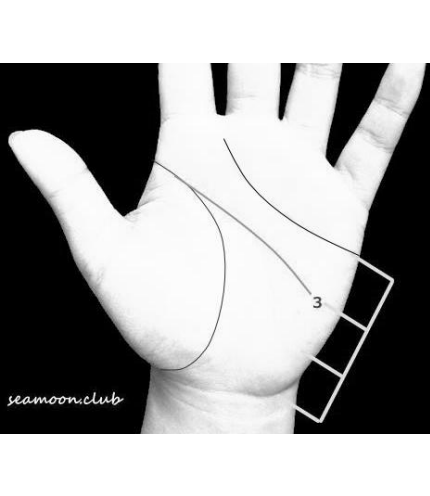
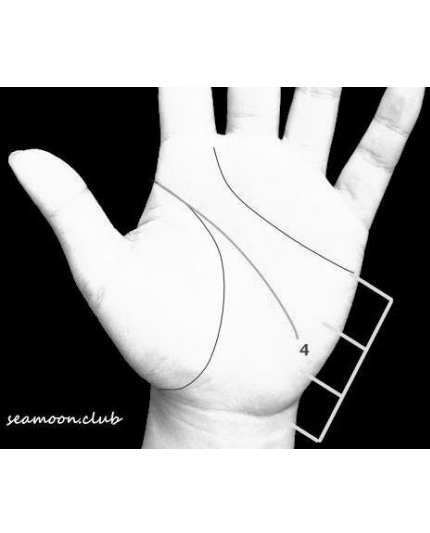
小指の下あたりから、人差し指方面に向かって伸びる線。
愛情表現、感受性、性格、人との接し方などを知ることができます。

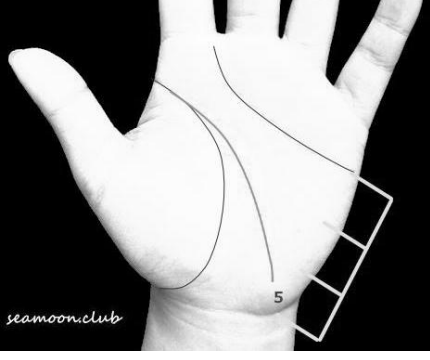
④運命線

どこから出発しても中指の下 (土星丘) に向かって伸びる線。
人生と社会へのかかわりを主にあらわし、仕事運、人生における大きな出来事や転機の時期などを知ることができます。

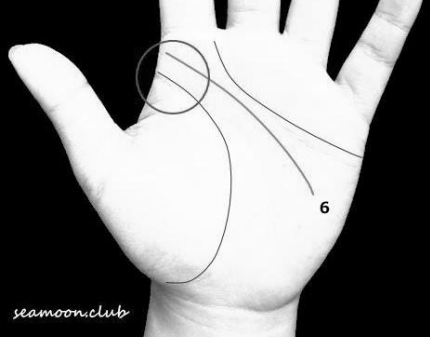
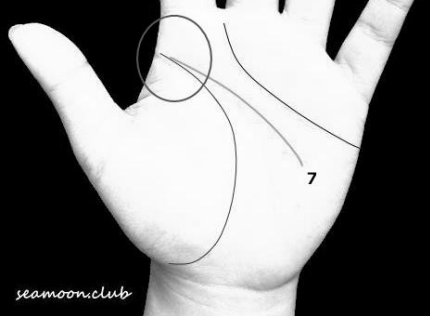
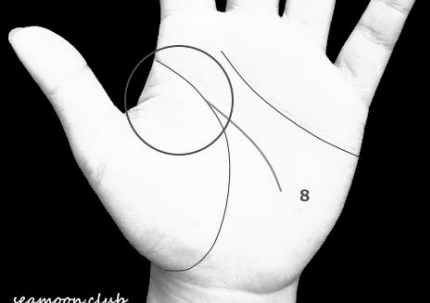
2. 才能や適正の読み方 才能や適正は、知能線を基本として読みます。

(1) 知能線の向かう先で読む才能

1		<p>小指の付け根（水星丘）にむかって跳ね上がるような知能線。 非常に珍しい部類に入る知能線で、水星丘の特徴である「商才・財運・伝達能力・言語力・社交性」がそのまま才能として現れます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・頭の回転が早い ・経済観念が高い ・話し上手 ・コミュニケーション能力が高い ・交渉能力が高い ・経営の才能あり <p>経営者の他、コミュニケーション能力を活かし、接客業や営業、通訳などにも適正があります。</p>
2		<p>ほぼ横一直線に第2火星丘に向かって伸びる知能線。 第2火星丘の特徴である「正義感・忍耐・自制・冷静」が才能として現れます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・忍耐強い ・現実的な判断力と計画的な実行力 ・実務能力に優れる ・合理的（ムダを排除） ・数字に強い ・線が長ければ長いほど理屈屋さん ・仕事面ではプロ意識に徹底できる <p>専門性の高い分野では特にプロ意識が幸いし、医師・看護師・弁護士・会計士や設計士などそのような職業につくとかなりの実力を発揮できる能力があります。</p>
3		<p>第2火星丘と月丘の間に入る知能線。 第2火星丘の『実務能力と豊かな社会常識』、月丘の持つ『ロマンチストな面』をバランスよく持つ人で、夢や理想をおいかけながらも、現実生活を疎かにすることはなく、しっかりと地に足のついた人生を送っていきます。</p> <p>極端に悲惨な境遇に置かれることもない、幸運な運気を持つことも特徴です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理、調整能力が高い ・リーダーとしても能力が高い ・物事への順応性が高い ・周囲の人の能力を引き出せる ・あらゆる立場の人の気持ちがあくめる <p>企業における管理職、プロデューサー・ディレクター・現場監督などにも適正があります。</p>
4		<p>月丘の真ん中に入る知能線。 一言で言えば『クリエイティブな知能線』で、アイデアや独創性を必要とする分野や企画・装飾・直感を求められる分野の才能に優れています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芸術的な才能 ・繊細で感受性が豊か ・オリジナリティがある ・表現力が豊かでセンスがある <p>どちらかという競争の激しい仕事よりも自分の趣味や特技を職業としていく人が多いのも特徴です。</p> <p>また、人当たりのよい性格や、センスの良さや創造的な才能が目上の人に引き立てられたり、寵愛を受けることになり、成功していく運気ももっています。</p> <p>デザイナーやアーティスト、企画開発、作家、モデル等オリジナリティあふれる世界観を表現できる仕事に適正があります。</p>

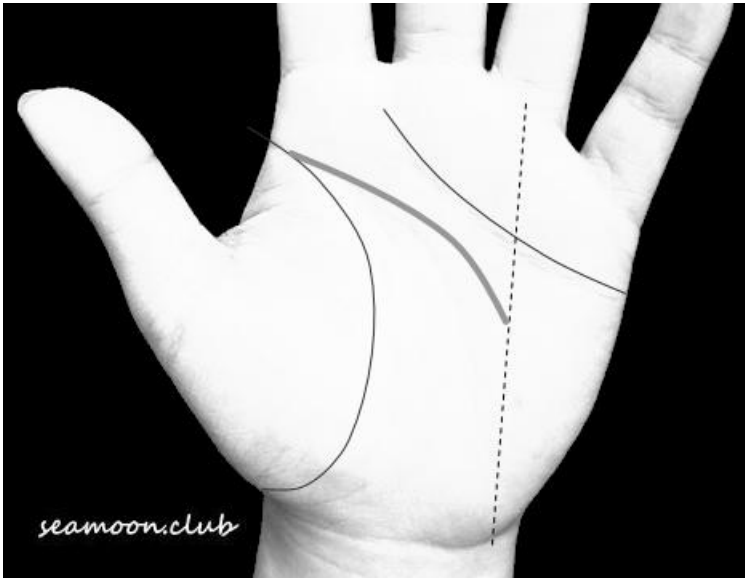
<p>5</p>		<p>月丘の下部に入る知能線。 かなり個性的な気質となり、独特の感性の持ち主で、まわりの常識や流行には全く囚われることなく、自分だけの世界に閉じこもる傾向のある人です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・想像力が豊か ・創作活動にも才能を発揮 ・他者への共鳴性が高い ・神秘的な靈感力がある ・精神性が高い ・独創性がある <p>他人にはまね出来ないイマジネーションや個性を生かす職につくと天才的な仕事を見せることも。 ゲームクリエイター、作家（SFや幻想的な分野）、カウンセラーなどの特殊分野に活躍の適正があります。</p>
----------	---	---

(2) 知能線の出発点で読む性質

<p>6</p>		<p>生命線から離れて伸びる知能線。 大胆で、何事も行動してから考えるタイプ。 独立心が強く、積極的で自信家の面もあり、自分の生活や行動に干渉されるのを好みません。</p> <p>この生命線と知能線が離れば離れるほど大胆さが増し、10mm以上離れると無鉄砲ともいえるほど。 新しいアイデアも豊富なので新規事業の立ち上げなどで成功者となる可能性の高い能力を持っています。</p>
<p>7</p>		<p>生命線と同じ位置から伸びる知能線。 バランス感覚が抜群の常識派タイプ。 考えながら行動する慎重さと、必要に応じて大胆な面を見せますが、基本的には常識を重んじて周りからは信頼を寄せられる人です。 組織内での行動にも向いているので、多くの人と協力しあって物事を成し遂げる場面で才能を発揮できる人です。</p>
<p>8</p>		<p>生命線の途中から伸びる知能線。 非常に慎重で用心深く、堅実な道を選択するタイプ。 大きなリスクを負うことはせず、仕事でも地道でコツコツと努力を積み重ね、結果を出します。 継続する力が強いため、「守り・継承」というキーワードももちます。 学芸員や古美術関係、守りという意味では保険関係のお仕事も才能が発揮できます。</p>

(3) 知能線の長さで読む特徴

知能線の基本的な長さは薬指の中央までが標準の長さです。



・知能線が短い人

行動力があり、決断が早いのが特徴です。机の前のデスクワークより、体を動かすほうが性にあっていきます。職人気質の高い人が多く、1つのことに集中して取り組むと名人レベルになれる人です。

・知能線が標準の長さの人

周囲との輪を大事に考えるタイプで、変化より安定を求める傾向があります。決まった作業を決まった時間内で、与えられた仕事をきちんとこなす才能があります。

・知能線が長い人

順応性が高く、集中力が抜群で物事を時間をかけて分析したり、計画性をもって物事に取り組む、熟考型です。知識欲が旺盛なのも特徴で気になったことは納得するまで調べます。

才能や適正は、以上のように

- (1) 知能線の向かう先
- (2) 知能線の出発点
- (3) 知能線の長さ

を組み合わせ読んでいきます。

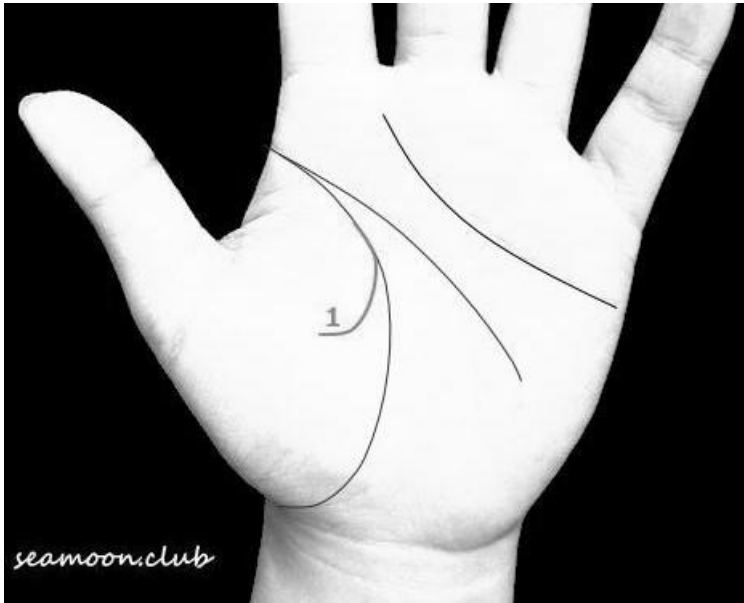
稀に、知能線が2本以上ある人もいますが、その場合はそれぞれの知能線の(1)から(3)の特徴を併せ読むことで複数もつ才能や適正がわかるようになります。

また、知能線の終点が枝分かれている人もいますが、その場合は枝分かれのそれぞれの終点が(1)のどのパターンなのかを併せ読むことで、これも複数もつ才能や適正がわかるようになります。

3. 気をつけたい体力や体調の線

パームリーディングでは体力や体調を読むこともできます。
次のような線が出ている場合は要注意ですので、大事をとることが大切です。

1. 内臓疾患に注意すべき相

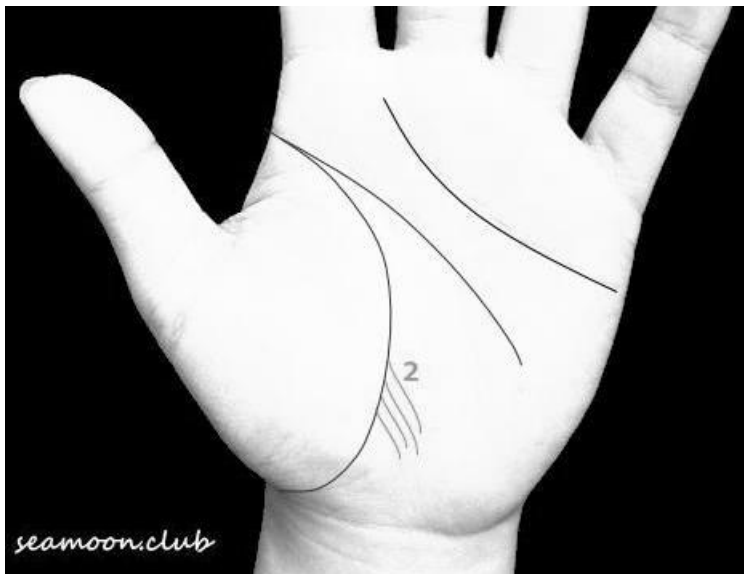


生命線から出ている下向きの支線が、金星丘内で大きな鍵形を形成する相です。

このような相は、内臓に慢性疾患があり、要注意すべき状態であることを示します。

無理を重ねると大病になりかねないので、早めの休養や治療が必要です。

2. 疲労状態を示す相



生命線の中央から下部にかけて長短不規則の細い支線が出る相です。

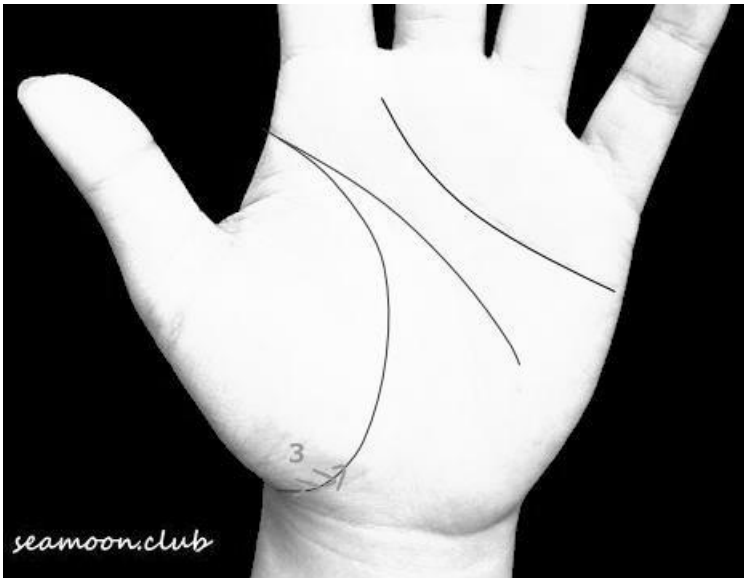
この線は本当に細くうっすらと出ることが多いです。

これを「疲労線」とも呼びます。

この線が出ていると、病人というほどでもなく、かといって健康体ということもなく、疲れやすく神経過敏な状態にあることを示します。

休養が大事です。

3. 病弱であったり、精力が減退する相



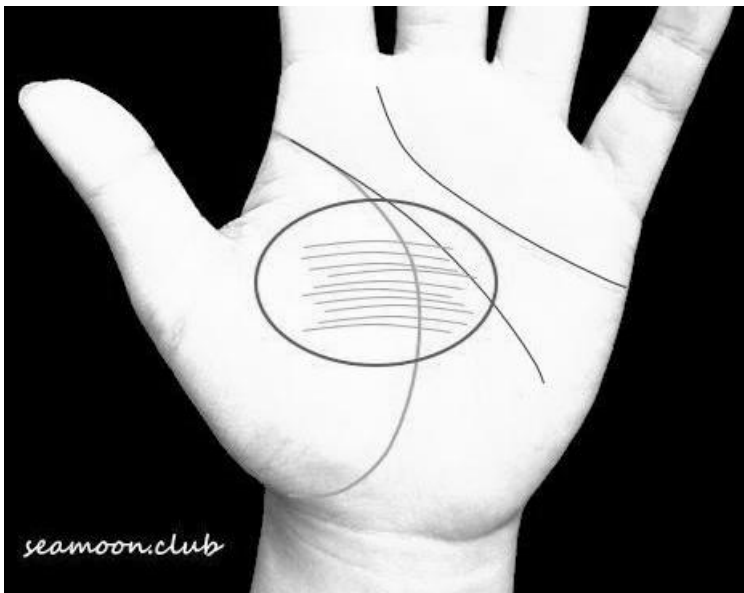
生命線の下部がいくつかの線にわかれて、房のようになっているものです。

このような状態の場合は、晩年に老衰するという意味だけでなく、若いときから、病弱であったり、精力が減退する相です。

不摂生を重ねていても出ます。

生命線の下部が2・3本にわかれる程度であれば、そうそう影響は少ないようです。

4. ストレス線

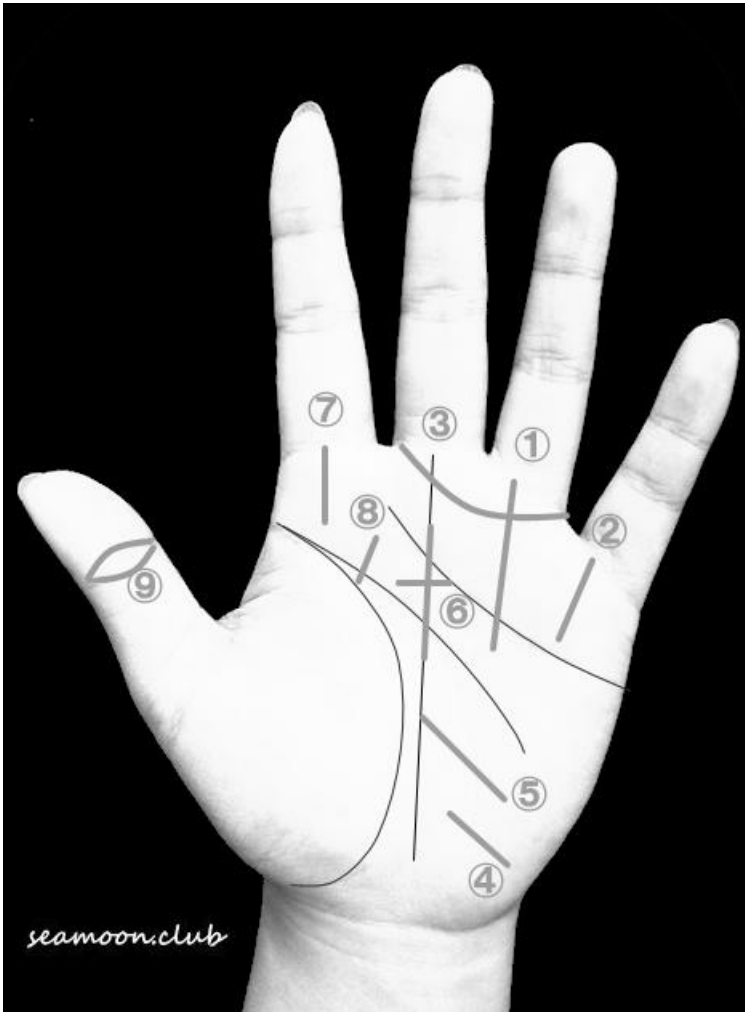


生命線の親指側、金星丘から長めの細い線が、生命線を横切って掌の真ん中に向かって、何本もでてくる相です。

この線を『ストレス線』といい、この線が出ているときは、その名の通り精神疲労がピークにきており、ストレスがたまっている状態です。

このストレス線は、線の長さが長いほど、そして本数が多いほどストレスの度合いが高いことを表しています。

4. 幸せのマーク探しの地図



①太陽線

薬指下の『太陽丘』に出る線、もしくは、この太陽丘を目指して昇る線。
あるだけでも幸運のしるし。
人気・名声・成功・金運・芸術的センスがあることを表します。

②財運線

小指の下、『水星丘』に出る線、もしくは、この水星丘を目指して昇る線。
文字通り貯蓄能力の有無を表します。

③金星帯

人差し指と中指の間から出発し、薬指と小指の間にむかって弧を描く線。
この線は異性運・芸術性・創造力などを現します。この線が綺麗に弧を描く人は魅力的な人でもあります。

④引き立て線

月丘から運命線にむかって伸びる2センチ程度の短い傾斜線。先輩や上司などの目上の人からの引き立てや協力を得られるといわれています。

⑤寵愛線

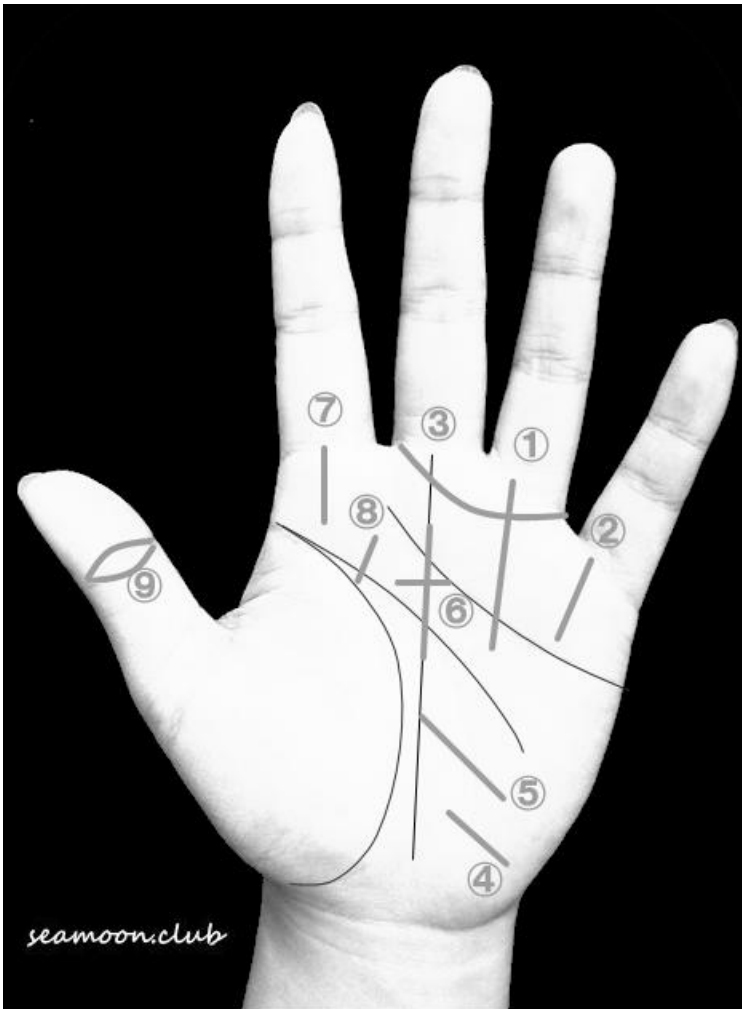
月丘からの傾斜線が運命線にむかって長く伸びる線。
くっついてとまる場合は、目上の人やかなり有力者からの加護や、結婚相手などのパートナーからの寵愛がある状態です。（とおすぎると、そうした時期の終了を示します）

⑥神秘十字

中指下の火星四角形のエリアに、運命線と交差する（もしくは単独の場合もあり）クロスを特別に神秘十字と呼びます。※これ以外のクロスは吉凶の判断がよほど鑑定を積み重ねないと難しいです。
『九死に一生を得る』といわれるほどの強運をもたらす紋です。先祖の加護、神仏の加護があるとも言われています。
もうひとつの特性に、『お膳立てされた場所に立つ』という運も持つといわれています。
あらゆる準備がされて、もうあとは実行だけ、というような状態で『はい、どうぞ』と渡してもらえるという強運さを示します。

⑦向上線

人差し指に向かって上昇する線。
この線は別名「出世相」ともいわれます。向上心を持ち努力家の頑張り屋さんです。
また、目標とすることをかなえるだけの運を持つ人でもあります。



⑧開運線

生命線や場合によっては運命線から上昇する線。これは努力してきたことが開花したり、思い描いている幸せが訪れる大開運相です。

⑨仏眼（仏心紋）

親指の真ん中の筋が『眼』のような形になっている相。ご先祖様からの守護があつく、また直観力の強いことを示す相です。直観力の中でも、とくに予知能力的なものが強く、結果として自身がイメージしたものを引き寄せやすいので、この相を持っている人は、自身の未来像や、要求に対して、望むことに特に気をつけておくのも肝心。

⑩六花紋

木星丘に出る六花紋は3本の線が交差して、6片の花びらを持つ花にたとえられた紋。大きな願望も達成する大出世を示す吉相です。

⑪千金紋

第1火星丘から出発して中指に弧を描いて延びる運命線の一種。この線を持つ人は経済的に厳しい状況から強い意志（第1火星丘の象徴）でもって努力を重ね大出世する相です。一発逆転、成り上がり相とも呼ばれます。

⑫忍耐線

第2火星丘から出発し、中指または薬指にむかってのびる線。自制心があり非常に忍耐強くコツコツと堅実に人生を歩む相。

⑬幸運線

月丘の上部から出発し、中指または薬指にむかってのびる線。有力な後ろ盾ができたり、思いがけないチャンスがめぐって開運していく相。

⑭手首線

手首に水平に現れる線。太くて横にまっすぐに伸びるのが吉相で、3本か4本あると「長寿の相」といわれています。

